

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局 都市整備課  
 担当課長名：新階 寛恭

|                          |  |   |  |              |       |     |
|--------------------------|--|---|--|--------------|-------|-----|
| 事業名                      | ひらたあべやません<br>平田阿部山線  |   | 事業区分   | 街路<br>(一般県道) | 事業主体  | 奈良県 |
| 起終点                      | 自：奈良県高市郡明日香村御園<br>至：奈良県高市郡明日香村御園   |   |  | 延長           | 0.4km |     |
| 事業概要                     | 本路線は、起点が明日香村御園、終点が明日香村阿部山とする延長約1.7kmの地域内幹線道路である。当該区間は、このうち県道御園平田線と重複する延長約0.4kmを2車線道路で整備するものである。  |   |  |              |       |     |
| H6年度事業化                  | S49年度都市計画決定<br>(H13年度変更)   | H7年度用地着手  | H16年度工事着手予定  |              |       |     |
| 全体事業費                    | 5.9億円  | 事業進捗率   | 37%  | 供用済延長        | 0km   |     |
| 計画交通量                    | 1,000台/日   |   |  |              |       |     |
| 費用便益分析結果                 | B/C<br>(事業全体)<br>1.4<br>(残事業)  | 総費用<br>(残事業)/(事業全体)<br>6.3億円<br>事業費：6.2億円<br>維持管理費：0.16億円 | 総便益<br>(残事業)/(事業全体)<br>9億円<br>走行時間短縮便益：7.8億円<br>走行費用減少便益：0.59億円<br>交通事故減少便益：0.16億円 | 基準年<br>平成15年 |       |     |
| 事業の効果等                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>個性ある（歴史的景観を活かした道路整備が図られる。）</li> <li>無電柱化による美しい町並みの形成（電線類地中化5ヵ年計画に位置づけがあり、第2種歴史的風土保存地区であることから新たな電線地中化を図れる。）</li> </ul> |   |  |              |       |     |
| 関係する地方公共団体等の意見           | 第3次明日香村整備計画にも位置づけられており、村からも早期供用が望まれている。  |   |  |              |       |     |
| 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等  | 事業着手時から並行する国道169号の交通量が年々増加し、当該路線の完成により、国道169号を補完する道路網となり渋滞緩和が期待される。  |   |  |              |       |     |
| 事業の進捗状況、残事業の内容等          | 現在の用地買収状況は、平成15年度で用地買収が完了。残るは工事のみ。平成16年度から電線共同溝を含めた本線工事を開始。  |   |  |              |       |     |
| 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 | バブル期の周辺民間開発業者と買収価格との差が非常に大きく、用地買収が難航し、長期化した。しかし、平成14年に用地買収が大幅に進捗し平成15年に用地買収が完了した。  |   |  |              |       |     |
| 施設の構造や工法の変更等             | なし   |   |  |              |       |     |
| 対応方針                     | 事業継続   |   |  |              |       |     |
| 対応方針決定の理由                | 平成15年度に未買収地の取得及び発掘調査を行ない、平成16年度から本線工事に着手する予定。  |   |  |              |       |     |
| 事業概要図                    |  |   |  |              |       |     |

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。